



World Wide Views in JAPAN 結果報告シンポジウム

気候変動問題を考える ～市民の声は届くのか～

日時：2010年3月6日(土) 13:00-17:00

場所：富士ソフト アキバプラザ 5階アキバホール 東京都千代田区神田練堀町3 (裏面ご参照)

主催：World Wide Views in JAPAN 実行委員会

後援：独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター

参加費：無料 定員 200人

申込み：参加を希望される方は、「所属・氏名・連絡先(電話)」をご記入の上、<wwviews@s-off.com>宛に申込みをお願いします。申込み後、受信確認のメールをお送り致します。なお、申込み受付に関する業務は、(有)セクレタリー・オフィス・サービスに業務委託しておりますことをご了承下さい。



World Wide Views in JAPAN 結果報告シンポジウム「気候変動問題を考える～市民の声は届くのか～」

開催のご挨拶

2009年9月26日に、世界38カ国の45会場で、COP15（第15回気候変動枠組条約締約国会議）の交渉に当たる政府関係者に対して世界の市民の声を届けるための世界市民会議（World Wide Views on Global Warming；以下「WWViews」）が開催されました。参加者数は各会場約100人、世界全体で約4000人に上りました。この市民会議は、世界の市民が、同じ情報資料に基づき、同じ問いについて、同じ手法を用いて議論する試みで、世界の会場において一斉に開催されました。

テーマは、今後の気候変動問題に対して世界がどのような目標を立て、どのように問題の克服に取り組むべきか、です。

WWViewsは、専門家ではない「ふつうの人々」が相互に建設的な対話を行い、この場において熟慮することを通じて、今後の気候温暖化対策に関する世界各国の市民の意見を取りまとめ、COP15の場に提供しようとする試みでした。

この場では、ふつうの人々によってどのような議論が行われたのでしょうか。その結果はどのようなものだったのでしょうか。ふつうの人々の議論は、政策決定者にどのように受け止められたのでしょうか。当日の様子を振り返りつつ、皆様と議論したいと考えています。

World Wide Views in JAPAN 実行委員会
委員長 小林傳司(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)

プログラム

総合司会 八木絵香 (大阪大学)

13:00-13:30 開会・World Wide Views in JAPAN の経緯説明と結果報告／報告：小林傳司 (大阪大学)

13:30-14:30 パネルディスカッション1・参加者は World Wide Views をどう感じたのか

パネリスト：World Wide Views in JAPAN 市民参加者 3名

神里達博氏 (東京大学／グループファシリテーター)

濱田志穂氏 (財団法人未来工学研究所／グループファシリテーター)

司会：三上直之 (北海道大学)

14:30-14:50 休憩

14:50-16:15 パネルディスカッション2・市民の声は、政策形成の場に届くのか

パネリスト：浅岡美恵氏 (特定非営利活動法人気候ネットワーク)

江守正多氏 (独立行政法人国立環境研究所)

榎本晃章氏 (東京電力株式会社)

※その他政党関係者への出席を交渉中

司会：柳下正治 (上智大学)

16:15-17:00 全体討論

17:00 閉会

問い合わせ

World Wide Views in JAPAN 実行委員会事務局

大阪大学 コミュニケーションデザイン・センター (CSCD) 内

TEL: 06-6850-6631 FAX: 06-4865-0121 EMAIL: contact@www-japan.net

富士ソフト アキバプラザ

東京都千代田区神田練堀町3 TEL: 03-5209-6285 URL: www.fsi.co.jp/akibaplaza/

・JR線 秋葉原駅中央改札口より徒歩2分

・つくばエクスプレス線 秋葉原駅 A3改札口より徒歩1分

・東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 2番出口より徒歩3分

